

リポート! 笑顔でつないだ 安城の聖火リレー

4月6日に、安城市で東京2020オリンピック聖火リレーが実施され、市体育館からアンフォーレまでの約1.8kmを10人のランナーが駆け抜けました。ランナーの皆さんは、沿道の人達に笑顔で手を振りながら走り、トーチをつなぎました。本市出身の2人のお話とともに振り返ります。

市体育館をスタート!

第4スロット 安藤綾花さん(安城市・明祥中学校3年)



第1スロット 伊藤秋さん(豊田市)



Photo by Tokyo 2020

左: 第2スロット 雪丸峰彦さん
右: 第3スロット 平岩佳樹さん(名古屋市)



Photo by Tokyo 2020

右: 第5スロット 林泰弘さん
(新城市)

私が走ることで女子が野球をしていることを知ってもらい、野球をする女子が増えたらいいなと思ったのが応募のきっかけです。選ばれたときは、世界中のオリンピック・パラリンピック選手に頑張ってもらいたいという気持ちで聖火をつなぎたいと思いました。トーチがいろいろな意味で重く感じました。知らない人にもたくさん声をかけてもらえて嬉しかったし、次の人に聖火をつなぐことができよかったです。

第10スロット オカダ・カズチカさん (新日本プロレス所属プロレスラー、安城市出身)



Photo by Tokyo 2020



聖火ランナーという形で安城市に凱旋し、安城市を走る事ができてとても嬉しかったです。気持ちが暗くなる事が最近は多いですが、走った僕も、聖火を見られた皆さんも、明るくなる事ができたのではないかと思います。聖火リレーを走ったら終わりではなく、しっかりと東京まで聖火が届くよう、より一層感染対策をしていきたいと思ひます。次は安城でプロレスの試合をしたい!!!

左: 第8スロット ルハグワドルジ・ナンデンエルデネさん(岡崎市)
右: 第9スロット 海住なぎささん(稲沢市)



Photo by Tokyo 2020



Photo by Tokyo 2020

左: 第6スロット 後藤明人さん
(名古屋市)
右: 第7スロット 内藤つた子さん
(西尾市)

アンフォーレにゴール!



安城市ゆかりのオリンピック、中野弘幸さん(ロンドンオリンピック・陸上男子4×400mリレー)と渡利璃穂さん(リオデジャネイロオリンピック・レスリング女子)、安城市長が聖火を出迎えました。